

(骨子案)

那須烏山市教育振興ビジョン— 第4期（令和8年度～令和12年度）— 未来へ羽ばたく力を育み、ともに創る新たなひとづくり ～一人ひとりが夢を抱き、地域とともに輝く教育の推進～

第1章 計画の考え方

■計画の趣旨

那須烏山市教育振興ビジョンは、本市の教育の基本理念と将来の方向性を明らかにし、教育行政の中長期的な指針を示すものです。平成23年度から3期にわたり継続してきた教育振興計画により、教育環境の整備、地域との連携、特色ある教育活動などが進展してきました。一方で、人口減少や少子高齢化、それに伴う地域コミュニティ力の衰退による地域の教育力の低下、子どものメンタルヘルス、学びの格差、生成AIの登場など、新たな課題も生じています。

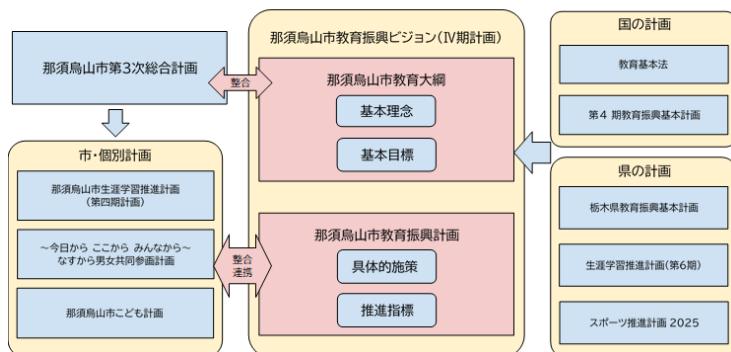
第4期となる本ビジョンでは、これまでの成果を踏まえつつ、「未来の担い手を育てる」教育の実現を目指します。

■ 計画の位置づけと根拠

本ビジョンは、教育の理念や目標を示す「教育大綱」と、その大綱に基づき具体的な施策や推進指標を体系的に示す「教育振興計画」によって構成され、教育行政の中長期的な指針として位置づけます。

- 法的根拠：「教育基本法」「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」
- 上位計画：「国の教育振興基本計画」「とちぎ教育振興ビジョン」
- 関連計画：「那須烏山市総合計画」他

【那須烏山市総合計画と那須烏山市教育振興ビジョンの位置づけ】



■ 計画期間と運用

- 期間：令和8年度（2026年度）～令和12年度（2030年度）
- 運用：年次点検・評価と中間見直しによる、柔軟かつ実効性ある教育行政の推進

■ 社会・教育をめぐる主な動向

主な変化・課題	対応の方向性
人口減少と地域力の低下	ライフデザイン教育・地域ぐるみの教育・関係人口の創出
デジタル化・AI時代	情報活用力と倫理観の育成、生成AIを活用した教育
子どもの心の不調	不登校・いじめ等の早期支援と心のケアを重視した学校づくり
教育ニーズの多様化	特別支援・多文化共生など個別最適な学びの実現

(骨子案)

第2章 本市教育の成果と課題

成果	課題	次期（IV期）振興ビジョン
・幼児教育の質向上	・接続期（幼小・小中）連携	・学びの連続性
・学力データに基づく授業改善	・教職員の負担増	・教育（校務）DX
・ICT環境整備	・地域の教育力低下	・地域協働
・英語教育・生涯学習の充実など	・心の不調を抱える子どもなど	・誰一人取り残さない社会

第3章 那須烏山市の教育の目指す姿【教育大綱】

■ 基本理念 未来へ羽ばたく力を育み、ともに創る新たなひとづくり

～一人ひとりが夢を抱き、地域とともに輝く教育の推進～

■ 6つの基本目標

基本目標	基本施策	担当課
【目標1】 確かな学力と豊かな学びの育成	施策1－1 主体的・対話的で深い学びの実現 施策1－2 ICTを活用した個別最適な学びの深化 施策1－3 発達段階に応じた学びの連続性の確保 施策1－4 幼保連携型認定こども園の適正な運営	学校教育課 こども課
【目標2】 豊かな心と健やかな体の育成	施策2－1 発達支持的生徒指導の充実 施策2－2 心の健康と豊かな人間性の育成 施策2－3 健康教育と体力向上による健やかな体づくりの推進 施策2－4 よりよく生きる力の育成	学校教育課
【目標3】 地域に根ざした文化と誇りの醸成	施策3－1 郷土の自然・歴史・文化を学ぶ教育の推進 施策3－2 文化・芸術・スポーツを通じた豊かな感性の育成	生涯学習課
【目標4】 安全・安心で持続可能な学校・生涯学習施設づくり	施策4－1 安全・防災・健康管理の充実 施策4－2 学校施設・生涯学習施設の長寿命化と環境整備	学校教育課 生涯学習課
【目標5】 誰一人取り残さない共生社会の実現	施策5－1 特別支援教育と個別支援体制の充実 施策5－2 多様性を尊重するインクルーシブ教育の推進 施策5－3 不登校児童生徒への総合的支援の充実	学校教育課
【目標6】 地域とともに歩む教育の推進	施策6－1 地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの充実 施策6－2 部活動の地域展開と地域クラブの育成 施策6－3 生涯にわたる学習の充実	学校教育課 生涯学習課

第4章 効果検証

■ 進行管理と点検・評価

- ・年度ごとに「教育行政点検・評価報告書」を作成し、公表。
- ・教育委員会・学校・地域が協働し、取組成果の共有と改善を図る。
- ・指標（教育満足度・参加率・支援体制等）に基づくPDCAサイクルを推進。